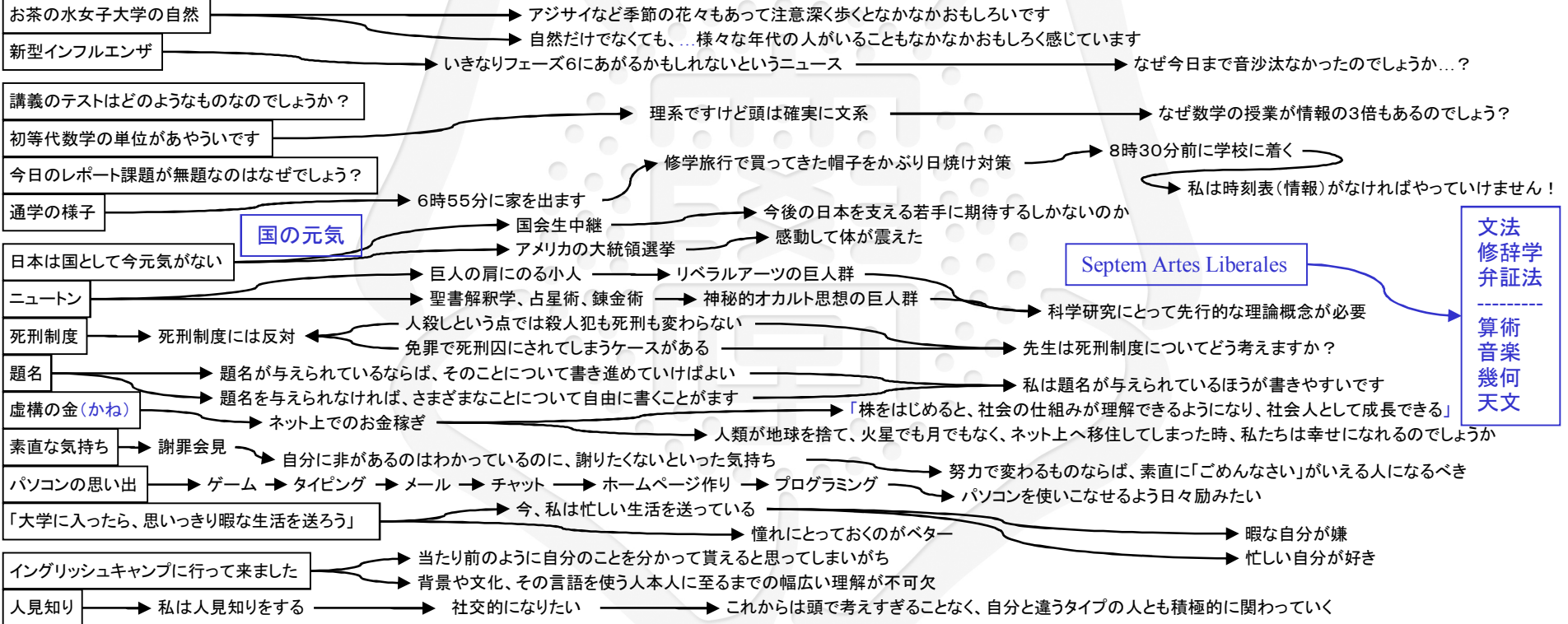




2009年6月10日(水) 無題

無題はとても難しかったけど、いろいろなことを考えるきっかけにはなりました
今までの中で1番長いレポートかもしれない
今回のこのレポートは、題名の無いレポートなのでしょうか、
それとも無題という題名のレポートなのでしょうか



大学に入ってから、勉強が手につかない毎日を送っていて、自分に自己嫌悪
黒澤明監督に何も興味がなかったけれど、授業でよく出てくるので、興味を持ち始めました
『藪の中』について、文章で読んだものと、映像で見たものとは大きく印象が違いました ← 映像にはある種の恣意的な作為が込められており... それに乗せられたのかなあ
「山賊(?)と旦那で生き残った方に連れ添いたい」というような台詞が私には理解できませんでした → 恥ずかしいというだけの理由ならばあの女の人が死ねば良いのに
羅生門は本でしか読んだことが無く、読んだときもあまりよくわからなかったので、映像とともに見ることで少しは内容が把握できました
無題というお題にびっくりしましたが、なかなか粋な演出だと思いました
エスニック調のBGMはまいち授業にあっていない気がしました... → やはり勉強中はクラシックだと思います!!
今回の授業はいつもと違った雰囲気音楽であまり好きじゃなかったです
お題があることでレポートを書きやすくしているのかも最初は思いました → でもいざ自由に書いてみると案外すらすらと指が動きました!
『藪の中』は高校の授業でも見たことがあり、懐かしい気持ちで見えました
毎回授業と曲選び、お疲れ様です & ありがとうございます
バイアス... → この間ちょうど心理学で学んだばかりだったので、それが情報科学演習の授業に出てくるなんて.....! と、ちょっと新鮮に感じました